

残留農薬の検査結果(令和7年度 1回目実施分)

令和7年7月4日に、県内スーパー等で生鮮野菜および冷凍野菜を購入し残留農薬のスクリーニング検査を実施しました。

検査した15検体のうち、7検体は、検査対象の農薬は検出されませんでした。
また、8検体から検査対象農薬が検出されましたが、残留基準値を超過するものではありませんでした。

大分類	具体的な食品の種類	産地	検体数	不検出 (※2)	検出	
					スクリーニング検査による 基準値(※1)超過疑い	基準値以下
①野菜 (ねぎを除く)	ブロッコリー	中国	1	1	0	0
	きゅうり	中国	1	0	0	1
	とうもろこし	アメリカ	1	1	0	0
	ほうれんそう	中国	1	0	0	1
	キャベツ	中国	1	1	0	0
	オクラ	ベトナム	1	1	0	0
	アスパラガス	チリ	1	1	0	0
	未成熟いんげん	ベルギー	1	0	0	1
	その他のうり科野菜(ゴーヤ)	中国	1	0	0	1
	小計		9	5	0	4
②果実	りんご	ニュージーランド	1	1	0	0
	レモン	チリ	1	1	0	0
	オレンジ	アメリカ	1	0	0	1
	ラズベリー	セルビア	1	0	0	1
	おうとう	ハンガリー	1	0	0	1
	その他のかんきつ類(マーコット)	オーストラリア	1	0	0	1
	小計		6	2	0	4
合計			15	7	0	8

※1 健康への悪影響を防ぐために設定された食品ごとの値です。 ※2 検出できる最小の値に満たない値であったことを意味します。